

熊谷東中学校だより

第9号

東雲

令和2年1月27日発行

＜学校教育目標＞

志高く
優しさのある生徒
自ら学び考える生徒
たくましく生きる生徒

笑顔・志・本気を合言葉に、生徒が自分と自分の学校に日本一の誇りを持って卒業することができる学校をつくる

4つの実践

- 朝ごはんをしっかり食べる。
- 呼ばれたら「はい」と元氣よく返事をする。
- 「ありがとう」「ごめんなさい」と言う。
- 友だちをたくさんつくる。

3減運動

- 減** テレビの時間を減らします。
- 減** ゲームの時間を減らします。
- 減** スマートフォン・携帯電話やパソコンに触れる時間を減らします。

熊谷市立熊谷東中学校教頭 松永 哲

時を守る

令和2年が始まり1ヶ月近くが経過しました。たいへん遅くなりましたが、新年あけましておめでとうございます。今年も東中の教育活動へのご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。今号では、1月の全校朝会での校長講話を受け、教頭が巻頭言を作成しました。

私は、この年末年始に高校、大学、社会人と様々なカテゴリーのスポーツ中継を見ていました。その中で、熊谷東中の卒業生がたくさん出場していることに驚きました。全国高校駅伝では森基選手が1年生ながら埼玉栄高校の6区のランナーとして都大路を駆け抜けました。全国高校サッカーでは、準優勝した青森山田高校のディフェンダーとして内田陽介選手が2年生ながらレギュラーで活躍していました。また、大学ラグビーでは、明治大学の3年生・山沢京平選手が要のスタンドオフとしてチームを準優勝に導きました。ラグビートップリーグにもたくさんの卒業生が所属し、多くの観客の中で試合をしています。これだけたくさんの先輩がテレビにでていいる学校はなかなかないのではないかと思います、大変うれしい気持ちになりました。

また、本校を見渡してみると、2年生のプレ学力テストで全員が満点を取りました。熊谷地区書き初め展では、市内から県展に出品される25点のうち11点が本校の生徒の作品です。現役の生徒も年明けから様々な場面で活躍してくれています。先日、本校を訪れた退職された校長先生から、「トイレや壁面が綺麗になった、花も咲き誇り、清掃も行き届いている。東中は環境面でも生徒の実態もすばらしく隙がない。」との評価をいただきました。大変光栄なお話です。

こうした成果を踏まえつつも、さらに上のレベルを目指すために高めたいものが一つあります。それは「時間を守る」ということです。全校朝会でも校長から話がありましたが、例えば、給食の準備・・・早いクラスと遅いクラスに大きな差があります。給食は12時40分から始まりますが、50分にはもう食べ始めているクラスと、ようやく配膳が始まったクラスとがあります。また、下校時刻。この時期は日の入りも早く、16時45分完全下校ですが、45分になっても急ぐことなく、マイペースで帰り支度をしている部活動もあります。私の机上にある日めくりカレンダーには、「遅刻は、相手の時間をうばうこと。」という言葉がありました。時間を守ることは、相手からの信頼を得る第一歩です。時間への意識を高めていきましょう。ご家庭でも協力いただきますようよろしくお願いいたします。

遅刻は、
相手の時間を
うばうこと。



9
学習時、よく遅刻していた私に先生が言った言葉です。ルールを守り、時間を守るようになります。生徒さんたち、自分の時間を守りましょう。

＜お知らせ＞

熊谷地区書き初め展入賞者一覧（敬称略）

推薦（県展出品）＜1年＞國分、小柳、宮澤、堀口、鯨井

＜2年＞内田、越前屋、田所 ＜3年＞大室、堀口、瀬尾

特選＜1年＞菅谷、出川、小澤 ＜2年＞小野田、大谷、鯨井

＜3年＞茂木、小林、岡田、田島、渡邊

入選＜1年＞梁瀬、増山、小島、小鮎、木元 ＜2年＞高橋、小鮎、蓮沼、秋田、沼上、若月

＜3年＞金子、石井、松井、鈴木、小林、田ヶ谷、高井、宮城

大里地区児童生徒美術展入選者一覧（敬称略）

特選＜1年＞田鎖 ＜3年＞小林

銀賞＜1年＞太田、伊藤、多田、風間、風間、宇賀、小柳

＜2年＞倉田、若月、吉田、殿岡、小野田、大島、池、新井

＜3年＞小林、棚澤、山崎、関根、大室、弓削、藤井、風間、土橋

JOC全国都道府県対抗バレーボール大会埼玉県代表選手 ＜3年＞新井



熊谷東中歳時記（1月）

新入生保護者説明会が行われました。

15日（水）に、来年度入学予定の小学校6年生の保護者と児童を対象に説明会を開催しました。来年度入学予定者は151名です。当日は、携帯・スマホに関する講話と、中学校に入学してからの生活についての説明を行いました。小学校別に行ったあいさつでは、大変元気のよいあいさつを聞くことができました。来年度が楽しみになりました。



3年生、受験開始です。

22日（水）から埼玉県内の私立高校の入試が始まりました。集中日である22日には120名を超える3年生が受験に臨みました。前日の入試当日に関する確認では、熱心に話を聞き入る姿が見られました。当日も朝から問い合わせの電話はなく、全員がしっかりと受験することができました。



これからは、2月28日（金）に行われる公立高校入試に向けて、ラストスパートとなります。全員が希望する進路を実現できるよう、学校としても全面的にバックアップしていきます。

＜参考＞最近の入試では、

- ・私立高校への出願は、おおむねインターネットとなっています。
- ・合格発表は、通知が家庭に届くとともに、HPで合格者の受験番号が発表されます。
- ・調査書の内容については、12月下旬に本人・家庭に通知されます。

東中生が各方面で成果をあげています。

(1)「新体力テスト」の結果より

6月に行われた新体力テストですが、今回、県全体の分析結果が返却されました。本校の結果は、

男子（1～3年）・・・全26項目中20項目で県平均以上
 女子（1～3年）・・・全25項目中24項目で県平均以上（1項目は同数値）

この結果は、市内だけでなく、県内でもトップレベルです。体育の授業や部活動を通して、生徒にしっかりと体力がついていることがわかります。先日行われた体育の研究授業でも、授業開始5分前の整列完了や、5分間走で汗をかきながら走る姿を目にしました。当たり前のことを当たり前に行うことできる、「平凡を非凡に努める」ことが成果として現れていると思います。

(2)「4つの実践・3減運動に関するアンケート」の結果より

12月に熊谷市内のすべての小中学校で、上記のアンケートが行われました。特徴的な部分を紹介します。

	1年	2年	3年
携帯電話やスマートフォンの所持率	東中：61% 熊谷市比（-6%）	東中：59% 熊谷市比（-13%）	東中：56% 熊谷市比（-20%）
テレビをみる時間が1時間未満	東中：57% 熊谷市比（+16%）	東中：60% 熊谷市比（+18%）	東中：85% 熊谷市比（+29%）



本校では、携帯電話やスマートフォンを持たない指導を行っています。平均すると、他校より所持率が平均10%以上低く、学年間の比較でも3年生の所持率が最も低くなっています。また、テレビを見る時間が他校より短く、メディアコントロールが比較的上手にできています。ご家庭の協力に感謝申し上げます。

(3) 熊谷地区書き初め展

お知らせの欄でも紹介しましたが、1月18・19日に行われた書き初め展には、本校から41点を出品しました。内11点が、推薦賞・特別賞に選ばれ、県展に出品となりました。熊谷市全体で25点ですから、約半数を本校生徒が占めていることとなります。毎年、県展から返却された作品は校長室に展示していますが、今年は飾る場所の確保が大変そうです。うれしい悲鳴です。

今年もよいスタートをきることができました。まずは今年度残り2ヶ月よろしくお願いたします。